

モーターショー**第46回東京モーターショー2019に
会員関係9社が出展**

2019年10月24日～11月4日

10月24日から11月4日までの12日間にわたり開催された「第46回東京モーターショー2019」に、当振興会の会員並びに会員関係会社9社が出展致しました。

2年振りの開催となりました東京モーターショー2019は“OPEN FUTURE”をテーマに192社・団体が参加致しました。

今回の東京モーターショーは、来年開催される東京オリンピック2020の関係から、会場となった東京ビッグサイトをフルに使う展示スタイルではなく、青海地区の青海展示棟及びメガWEB会場と、ビッグサイトの西及び南展示棟とドライバーク（TFT横駐車場）、またビッグサイトと青海地区を結ぶオープンロード（シンボルブロードナード公園）に展示を分散するスタイルとなりました。

会場間の移動の手間や雨天時の問題等から、このスタイルを危惧する声も聞かれたものの、会期中は概ね好天に恵まれた他、シャトルバスの運行本数拡大も功を奏し、大きな混乱はなかったようです。



青海地区に設けられた屋外展示スペース

会期中の来場者数は130万900名と、主催者が会期前に掲げた目標100万人を大きく上回り大盛況となりました。主催者の発表では14歳以下の来場者の割合は前回比で7割増（速報）とのことで、お子さんや少年少女の来場が増えたようです。

当振興会からはオートバックスセブン、SPREAD、住友ゴム工業、TONE、藤壺技研工業、横浜ゴム、レイズの他、トピー実業の関係会社であるトピー工業、ブリヂストンリテールジャパンの関係会社であるブリヂストンが出展。プレスデーを入れて2週間の長期間にわたり、自社の最新技術や、近未来の技術を採用した試作品等を披露致しました。

次の東京モーターショーは2021年に開催する予定。



オートバックスセブン



SPREAD



住友ゴム工業



TONE



トピー工業（トピー実業）



藤壺技研工業



ブリヂストン



横浜ゴム



レイズ